

<5月の生活目標>

「気を引き締め、積極的に学習に参加しよう」



明日からゴールデンウィークです。行楽シーズンですが、コロナ禍の中、

感染対策をしっかりとって過ごしましょう。

1 生活について

- ① 規則正しく、規律ある生活を送ることができるように努力しよう。
- ② SNSの使い方やゲームのやりすぎに注意しよう。

自由な時間が多くなります。人の画像や個人情報を送ったり、知らない人とメールのやりとりをしたりすることがないようにしましょう。

また、メールで他人の嫌がることを書くこともやめましょう。

無断で、Instagramなどに動画や写真を載せることは「人権・プライバシーの侵害」になります。

SNSで困ったことがある場合は、すぐに保護者および学校に相談しましょう。



2 外出等について

※マスクの着用、密を避ける努力をしましょう。(コロナ感染防止対策)

- ① 外出は午後6時まで。それ以降は保護者同伴に限ります。
- ② 生徒だけで、ゲームセンター・ボーリング場・カラオケボックス・バッティングセンター・レンタルビデオ店・飲食店・映画館等に入ってははいけません。保護者が買い物等で離れた場所にいては同伴とはいえません。友人の保護者と行くのも同伴とはいえません。
- ③ 生徒だけで市外には行かないこと。親の送り迎えで市外の量販店や映画館、カラオケ店へ行くのも禁止です。
- ④ 生徒だけで用事もないのに、量販店・書店・コンビニ等へ行ってはいけません。用事がある場合も、終わったらすぐに帰宅しよう。
- ⑤ 施設(図書館・小学校・公民館等)を利用するときは、迷惑をかけないようにマナーを守ろう。
コロナ禍にあり、制限が多いので、使用の際は確認をしましょう。
- ⑥ 交通ルールを守り、事故に遭わないようにしよう。
もしも事故に遭ってしまったら?! (裏面を参考)
- ⑦ 不審者に出会ったら、大声をあげて助けを求めるとともに、すぐに逃げよう。
そして、すぐに 学校に連絡しよう。
- ⑧ 恐喝・脅し・いじめにあった場合もすぐに連絡しよう。

車とぶつかったら、必ず相手の連絡先を確かめる！！

道路を通行中、車とぶつかってしまったらどうしますか？

きっとオロオロするばかりで、どうしたらよいかわからなくなることでしょう。

大きな事故なら、普通は車の運転手がすぐに救急車や警察に連絡をするはずですが、ちょっと当たったくらいだと「大丈夫か？」と確認だけして、行ってしまうことがあります。

その時はあわてているので、痛みなど感じないかもしれませんが、気持ちが落ち着いてからあちこち痛くなる場合がほとんどです。

少しの事故でも、お家の方や警察にその場で連絡を入れてもらいましょう。

※学校へもできるだけ早めの連絡をお願いします。

次をよく読んでください。

- ①相手の名前や連絡先が分かるものをもらったり、何かに書き取ったりする。
(念のため、車の番号も覚える・何かに書き取る)
- ② 少しの接触であっても、その場で保護者が警察に連絡を入れてもらう。
(相手は携帯を持っているはず)
- ③相手が接触したことに気付かない場合や無視して行ってしまった場合は、車の番号、特徴、運転手の特徴など、できる限り記憶したり、何かに書き取ったりする。

もし、飛び出しや並進など自分が悪くて事故にあった場合、引け目を感じたり相手が怒っていたりするから、つい「大丈夫です」と答えてしまうかもしれません。そんな時でも、必ず上記の対応をしてください。

そして何より、事故にあわないよう交通ルールを守り、
よく注意をして生活することが大切です。

